

令和8年度「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」マネジメント業務 公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

令和8年度「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」マネジメント業務に係る企画提案公募に対し、民間事業者から提出された提案書等の内容について、広島県商工労働局所管公募型プロポーザル方式等選定委員会において、次のとおり審査した。

項 目		内 容
1	日 時	令和8年3月3日（火） 9：00～11：00
2	場 所	オンライン
3	出席委員	山崎 真紀（広島県商工労働局イノベーション環境整備担当部長） 門永 吉章（広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（イノベーション環境整備担当）） 崎本 龍司（広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進担当）） 栗栖 常吉（広島県商工労働局県内投資促進課長） 大内 貞夫（公益財団法人ひろしま産業振興機構常務理事）
4	議 題	令和8年度「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」マネジメント業務公募型プロポーザルに係る提案内容の審査
5	担当部署	商工労働局イノベーション推進チーム
6	開催方法	参集（オンラインにより実施）
7	議事内容	<p>提出された企画提案書を基にプレゼンテーション審査を行い、選定委員会において審査の上、得点が最上位となった提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>1 提案者（最優秀提案者：◎） A社 株式会社エル・ティー・エス（◎） B社 株式会社アルファドライブ</p> <p>2 各委員の主な評価・選定理由</p> <p>【A社】</p> <p>○県が志向する Camps 運営の在り方をよく理解し、その具現化を目指した提案となっている。運営体制についても、社員の移住や現地採用の拡大など、広島での事業展開を拡大する姿勢は評価に値する。</p> <p>○総じて充実した提案内容であり、安定感・安心感を感じた。</p> <p>○提案内容に目新しさはないものの、これまでの実績に基づく安定した運営体制と地域ネットワークを生かしており、着実な成果が見込まれる。また、他事業との連携も引き続き図られることが期待できる。</p> <p>○新たに Camps が大きく変わるというワクワク感はないものの、業務仕様書をしっかりと踏まえた、安心感のある提案である。</p> <p>○これまでの運営実績と改善への取組は評価でき、安定、継続した運営が期待できる。</p>

	<p>【B社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県内企業の従業員へのアプローチが必要という観点は、これから是非力を入れたいところ。コネクションや集客力は未知数だが、企画の観点は真っ当で分かりやすい。広島での事業展開に関する意欲がもう少し高く見受けられれば、新しい風を入れてもらいたいという気持ちもあるのだが、もう一歩という印象。 ○これまでの実績や、意欲的な提案など魅力を感じた。 ○他地域での実績や意欲的な提案は評価できるが、運営体制や県内全域の企業・起業家との関係性については、十分とは言い難いと感じた。 ○他県の好事例の導入や、他県との交流の増加などが期待でき、Camps がさらにステップアップできる可能性のある提案だった。 ○他県自治体、民間の豊富な受注実績、広いネットワークが魅力であり、Camps 運営に活用が期待できる。
--	--